

環境・安全報告書

Environmental and Safety Report

2016



さわやかな環境の提案

神東塗料

企 業 理 念

神東塗料は

1. 塗料事業を通じて社会の発展に貢献します。
2. 堅実と信用を第一に、
お客様に信頼される会社であり続けます。
3. 社員が愛着を持ち、
より誇りの持てる会社を目指していきます。

行 動 指 針

私達は

1. 知識、技術、技能のさらなる向上を目指します。
2. ルールとマナーを守り、
迅速、誠実に仕事に取り組みます。
3. 安全と心身の健康に留意し、
高い目標に向かってチャレンジを続けます。

C O N T E N T S

【会社情報】

会社概要	3
ごあいさつ	4
神東塗料のあゆみ	5
事業所・海外関係会社紹介	7

【特 集】

塗料ってどうやって作るの？	9
事業と社会のつながり ～意外！？ 身近にある塗料～	11

【環境報告】

事業活動のマテリアルバランス	15
コーティング・ケア活動 環境マネジメントシステム(ISO14001)	16

【安全衛生報告】

労働安全衛生	17
保安防災	19
化学物質管理 ～購入から製品出荷まで～	20
従業員・地域とのかかわり	21

編集方針

当社は、2007年から環境報告書を発行し、本年で10回目の発行となります。10回目の節目にあたり、特集記事の新設、報告内容の見直しを行い、より多くのステークホルダーの皆様にご覧いただけるように制作しました。

【対 象 範 囲】 神東塗料株式会社および関係会社

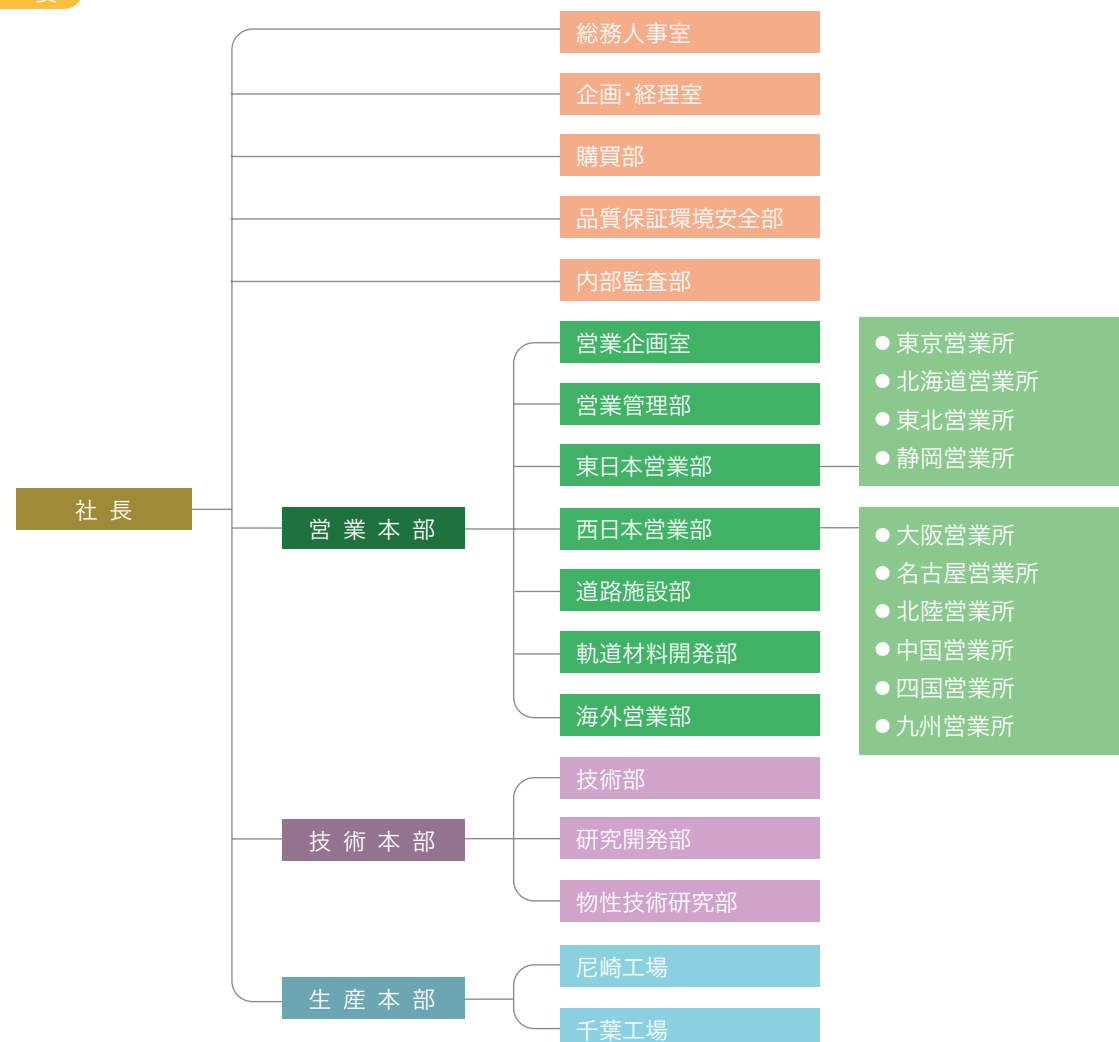
【対 象 期 間】 2015年4月～2016年3月（一部期間外の情報も含みます）

【今後の発行予定】 2017年9月



商号	神東塗料株式会社
本社	尼崎市南塚口町六丁目10番73号
設立	1933年4月17日
資本金	22億5,500万円
代表者	代表取締役社長 玉村隆平
従業員（連結）	400名(2016年3月31日現在)
決算期	3月末日
事業内容	- 次の製品の製造、加工および売買 ■ 塗料、顔料、合成樹脂、油脂、化成品 ■ 電子機器、光通信機器、磁力機器および部品ならびにその材料 ■ 塗装設備およびこれに関連する機械器具装置ならびに材料 ■ 土木建築用資材および住宅用資材 ■ 前記各製品に関連するシステム - 前号に掲げる製品の輸出および輸入 - 塗装工事その他各種建設工事の設計、施工および監理ならびにこれらに関する技術指導 - 塗装設備およびこれに関連する機械器具装置の設備工事請負ならびに設計監理 - 前各号に付帯関連する一切の事業

組織概要



経済活動の中心的存在である企業にとって、環境問題に如何に対応するかが常に問われる時代となっています。このことが企業の経営施策において重要な位置を占めているといっても過言ではありません。しかしながら全世界的なCO₂排出量の増加にともなう地球温暖化や、大規模開発に伴う自然破壊、そして発展途上国を中心とした大気汚染の深刻化など、様々な環境問題が一層広がりを見せているのはご承知のとおりです。

このようななか、当社は「企業理念」において、「塗料事業を通じて社会の発展に貢献します」とうたい、重点施策のひとつとして、従来から環境保全への貢献に積極的に取り組んでいます。具体的には、当社における電力などのエネルギー使用量や、CO₂排出量の削減などを進める一方、揮発性有機化合物（VOC）の放出を抑えるため水系・無溶剤塗料や粉体塗料など、環境対応形塗料の開発を積極的に推進しており、これら環境に配慮した製品の割合は業界の平均を大きく上回り、トップクラスの水準を保っています。

また、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001に基づき、全社において環境に配慮した活動を継続して実施するとともに（一社）日本塗料工業会が推進する自主的な管理活動である「コーティング・ケア」（環境・安全・健康に関するプログラム）実施を宣言し、着実な成果をあげています。

一方、もうひとつの重要な施策である安全面の活動にも力をいれています。労働災害をなくすための従業員教育を推進するとともに、作業手順・基準の徹底遵守や危険予知、各種訓練の強化にも積極的に取り組んでおり、今後も無事故、無災害を目指して努力してまいります。

また、自然災害に対応する防災体制の構築や地域社会とのコミュニケーション、公的機関との連携に努めるなど、企業の社会的責任（CSR）を果たすための様々な取組みを積極的に行っています。

当社は、従来から化学物質が与える悪影響やリスクの正しい認識とともに、コンプライアンス（法令遵守）体制の確立を進めてきましたが、今後も企業としての社会的責任を果たし、品質・安全に配慮し環境保全に貢献できるよう一層の努力を図る所存です。

当社の環境・安全に関する活動の取り組みをまとめた「環境・安全報告書2016」を本年もお届けいたします。今回は当社の活動をより分かりやすく、興味を持って見ていただけるよう内容に工夫をこらしました。当社の「品質、安全、環境」に対する取り組みについてご高覧いただき、皆さまのご理解をいただければ幸いです。

今後とも皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

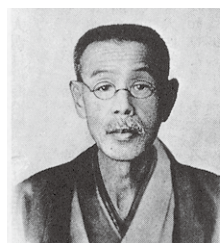
2016年9月

代表取締役社長

玉村 隆平

当社母体神戸ボイル油創業

神戸ボイル油の初代社長・大西米太郎は現在の兵庫県加東市生まれ。もとは呉服商を営んでいましたが、ひそかに自宅の煮釜でボイル油の研究を始め、苦心の末、1901年に個人経営の「神戸ボイル油製造所」をつくり上げました。その後、1910年に数氏の出資を得て株式会社に改組しました。



住友化学工業株式会社 (現 住友化学株式会社)と 資本・技術の提携

当時、この提携ニュースは朝日新聞に大きく取り上げられ、業界に一大センセーションを巻き起こしました。この提携の勢いそのままに、同年、満州の大平野のなかに「満州神東塗料株式会社」を建設しました。また、国内には神東化学研究所を新設し、防腐防虫剤・香料・消毒剤その他工業用薬品等の製造を開始しました。

1901年
(明治34年)

1933年
(昭和8年)

1938年
(昭和13年)

1940年
(昭和15年)

1943年
(昭和18年)

1945年
(昭和20年)

1946年
(昭和21年)

1948年
(昭和23年)

1951年
(昭和26年)

1965年
(昭和40年)

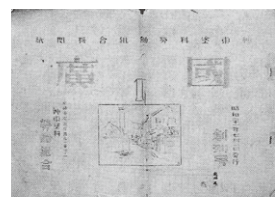
神東塗料創立

昭和恐慌が日本全国を襲うなか神戸ボイル油の代表となった橋本修三が働きかけ、1933年、大阪市の地下鉄(梅田・心斎橋)が開通したその年、神戸ボイル油と東洋塗料製造が合併して神東塗料が創立されました。



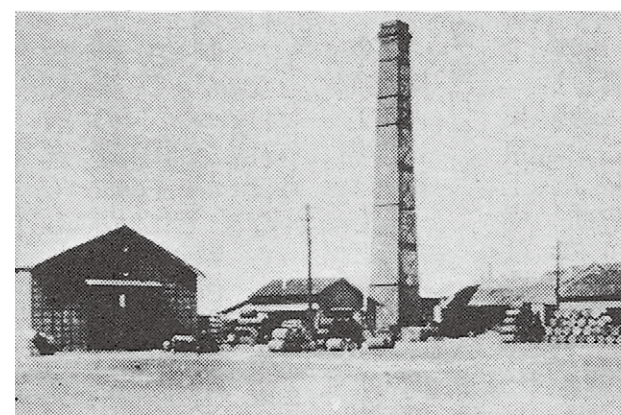
労働組合結成

1946年3月の労働組合法施行を受け、日本国内では労働組合運動が活発化。その流れを受け同年4月、神東塗料に労働組合が結成されました。結成前、関西の主だった会社の代表者は、神戸税関でGHQのキシレン労働課長による講習を一週間みっちりを受けたといいます。



東京工場復興

1948年3月、ワニス工場とボイル油工場に火入れが行われ、東京工場は東京大空襲からの復興を成し遂げました。この復興には、空襲のなか社員が土中に埋めた書類や帳簿が大いに役立ったといいます。



尼崎工場操業開始、本社を現在地に移転

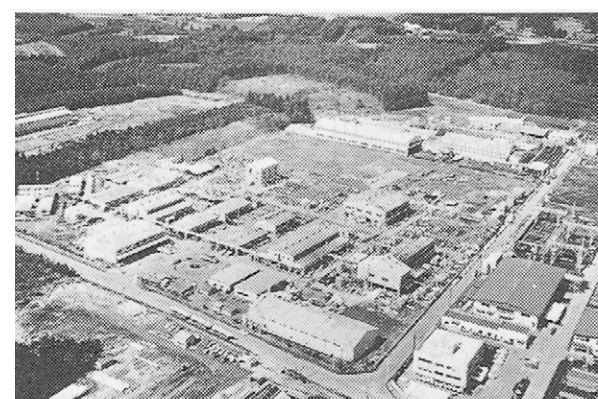
帝国塗料株式会社を合併、東京工場と改称

東京大空襲により東京工場焼失

大阪証券取引所に
株式上場

千葉工場操業開始

神東塗料の新たな東の拠点として千葉工場を建設。1969年には実車塗装実験所を設置し、電着塗装・技術のアップに大きく貢献しました。



1933年4月7日の創業以来、神東塗料は「塗料事業を通じて社会の発展に貢献したい」という強い思いを胸に、堅実と誠実を第一に今まで歩んでまいりました。その思いは、今後も変わることはありません。

先人が築き上げてきた道を未来につなげ、「豊かで快適な生活」のために――

神東塗料は今後も皆さまと一緒に歩んでまいります。



社章に秘めた思い

創立当初、神東塗料はウロコ印の商標を使用していました。1970年10月、現在の新しい社章が制定されました。神東の社章はshintoの頭文字S(小文字の筆記体)を図案化したもので、その三角形に近いデザインには、神東の創業精神である“三和の精神”“真善美三位一体の精神”が込められています。



創立時の社章



現社章

TQC導入

生産部門中心の品質管理から社全体での総合的品質管理に舵を切るべく、1981年からTQC(トータル・クオリティー・コントロール)の検討を開始。役員・部長クラスが集まって勉強会と協議を重ね、1982年7月、TQCが導入されました。



塗料販売会社、
株式会社北海道シントーを設立

台湾神東化学股份有限公司(現 神東艾仕得塗料系統股份有限公司)を設立

江東区新木場に新東京事業所開設

タイ・TOA社と合併会社TOA-SHINTO (THAILAND) を設立

塗料販売会社、株式会社九州シントーを設立

フィリピン・WELBEST社と合併会社SHINTO-WELBESTを設立

マレーシア・EXTRA社と合併会社SHINTRIAを設立

ドイツ・HERBERTS社と合併会社神東ハーバーツ・オートモティブ・システムズ株式会社
(現 神東アクサルタ コーティング システムズ株式会社)を設立

全社でISO14001認証登録

全社でISO9001拡大認証登録

インドネシアに販売会社、
PT.Shinto Paint Indonesiaを設立

中国に販売会社、神之東塗料貿易(上海)有限公司を設立

インドネシアに生産子会社、
PT.Shinto Paint Manufacturing Indonesiaを設立

2012年
(平成24年)

2013年
(平成25年)

国内

当社は、国内に4つの事業所があります。
事業所ごとに環境方針(スローガン)を掲げ、
地域への環境負荷低減に努めています。

名古屋事業所



木津事業所長

当事業所は、名古屋市南部に位置し、愛知・岐阜・三重等の東海地区をテリトリーとする営業の拠点です。事業所には、塗料をお客様から指定された色合いに調整する調色工場があります。

多品種少量生産および短納期対応に励行すべく、日々努めています。周囲には一部、住宅も隣接しており無事故・無災害を最優先とし、安全操業に努めています。

また、当事業所の環境安全衛生方針に則って、省エネの推進、産業廃棄物の削減等を目標に環境負荷低減、環境保全に事業所全員で継続的に取り組んでいます。

地域住民の皆様とは、コミュニティー活動を通じてコミュニケーションを図りながら日々、環境改善活動を進めています。

東京事業所

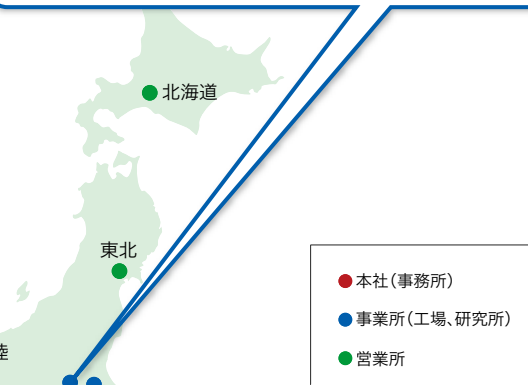


徳永事業所長

当事業所は、1989年に操業開始し、東日本地域を担当とする営業部門と技術部門とで構成されています。

2002年2月にISO14001の認証を取得し、事業所スローガンを挙げ、精力的に環境負荷低減と省エネ推進に取り組んでいます。

東京都は2020年にオリンピック・パラリンピック開催が決まりましたので、東京都として世界に誇れる環境対策を示すつもりです。東京都に事業所を置く我々としては、今以上の省エネに取り組む、地域とのコミュニケーションを図り、環境改善活動に積極的に行動します。



尼崎事業所



樫田事業所長

当事業所は、1940年に操業を開始し、現在は、本社、技術・研究開発、営業、そして生産の各部門で構成しています。名神高速道路の尼崎インターのすぐ北側に位置し、周囲三方を住宅地域に囲まれた立地となっています。

このような立地環境を踏まえて、当事業所では「安全・防災の確保」を第一に安定操業に努めています。環境面においても、2002年にISO14001の認証を取得、尼崎市とは2006年に「環境保全協定」を締結、関係法令・規則等を順守するとともに、環境負荷の低減に向けた評価、改善の取組みを継続的に進めています。また、周辺町内会を対象とした「年末餅つき大会」「町内行事への協賛」「事業所周辺の清掃」等、地域の一員としてのコミュニケーション向上に努め、地域との共存共栄を進めています。

千葉事業所



光原事業所長

当事業所は、1965年に千葉県八千代市工業団地内で生産および物流拠点として、操業を開始しました。

操業開始から50年が過ぎ、工業団地周辺は、操業当時と比べて高層マンションが隣立し、著しく環境が変化しています。

こういった環境の変化に対して、当事業所は、2001年にISO14001の認証を取得し、環境方針に「資源を大切に 目指そう豊かな環境作り」のスローガンを掲げ、省エネ等の環境整備、産業廃棄物削減・リサイクル等の環境負荷低減、および安全安心な環境づくりに努めています。

八千代市では「快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市 八千代」の実現を目指した取組みを進めています。

私たちは、この取組みの実現に向けて、環境負荷低減を図るとともに、地域共存に向けコミュニケーション向上に努めています。

海外

当社の海外技術提携の歴史は長く、
1961年にオーストリア・ピアノバ社との技術提携を結んだことに始まります。
その後も世界各国の塗料メーカーと技術提携や合併会社設立を進め、
2013年にはインドネシアに自社工場を設立しました。
国内のみならず海外においても高い品質管理のもと、お客様の要求に的確に応え
製品の安定供給を実現してまいります。



TST



中村Managing Director

TOA-Shinto Thailand(TST)は神東塗料とタイ最大手の塗料会社 TOA PaintとのJV会社として設立され、本年で28年目を迎えます。2014年にはF-1工場と倉庫を兼ねた新社屋が完成しました。

世界経済の新たな成長エンジンとされるASEANの中心であるタイを本拠に、神東塗料の環境にやさしい塗料を当地のお客様に安定的に供給しています。さらに今後はASEAN経済共同体(AEC)の2015年末の発効を機に、周辺国へのビジネス拡大を目指します。

TSTでは全社でカイゼンに取り組んでいます。また2014年5月にはISO9001の認証を取得しました。当地の市場ニーズと神東塗料の技術力とのベストマッチングを実践し、塗料の製造および販売を通じ、ASEAN地域の経済発展と環境保全に努めて参ります。

SMI



遠藤Production Director

当事業所はブカシ県デルタマスにある工業団地内に構え、2015年1月から生産を開始しました。インドネシアでは経済発展に伴い環境公害問題が深刻化しており、水質汚濁と有害廃棄物の問題改善に向け私達企業が自主的に環境公害対策へ取り組むことが重要であります。

Shinto Paint Manufacturing Indonesia(SMI)は排水処理施設を保有し環境への負荷低減(処理剤使用量と排水量の低減)のため一部の洗浄排水液はドラムに採取し有害廃棄物として処理する取組も行っております。

「お客様が安心して使用できる製品」「近隣住民の方が安心して生活できる環境」を目指し、本年はISO9001とISO14001を認証取得する計画で全部署が取り組んでいます。



F-1 製造設備



倉庫区

塗料の原料

塗料にはさまざまな原材料が使われていますが、これを大別すると下表のようになります。

塗膜になる成分

樹脂

塗膜を形づくる主体となる原料です。

合成樹脂

アルキド樹脂、アクリル樹脂、ウレタン樹脂、エポキシ樹脂、ふっ素樹脂、(アクリル)シリコン樹脂、不飽和ポリエステル樹脂、メラミン樹脂、紫外線硬化樹脂、フェノール樹脂、塩化ビニル樹脂、合成樹脂エマルジョン、石油樹脂、ニトロセルロース、エチルシリケート、水溶性樹脂など

油 類

あまに油、大豆油、きり油、サフラワー油、トール油、ひまし油、やし油など

架橋剤・硬化剤など

樹脂と反応して硬化し塗膜を形づくれます。
イソシアネート、アミン類、イミダゾール類など

顔 料

塗料に色を着けたり、塗膜に厚みをもたせたり、特別の性質を付与するために使用されます。

着色顔料

酸化チタン、亜鉛華、カーボンブラック、パーマネントレッド、ベンガラ、黄土、シアニンブルー、シアニングリーン、ペリレンレッド、キナクリドンレッドなど

さび止め顔料

亜鉛末、りん酸亜鉛、りん酸アルミニウム、モリブデン酸亜鉛、MIO(雲母状酸化鉄) など

体質顔料

炭酸カルシウム、クレー、タルク、硫酸バリウム、シリカなど

その他

アルミニウム粉、光輝性マイカ、ガラスビーズ、蛍光顔料、蓄光顔料、赤外線反射セラミック顔料など

添加剤

塗料、塗膜を安定させるためや、使いやすくするために使われるものです。

可塑剤・沈でん防止剤・その他改質剤など

塗料中の顔料の沈でん防止、流展性調整、色分かれ防止、塗膜の柔軟性、耐候性付与など、いろいろな改質を目的に添加されるものです。

アルキルアミン、ステアリン酸アルミニウム、ベントナイト、メチルセルロース、シリコン、各種界面活性剤、ナフテン酸金属石鹸、紫外線吸収剤など

塗膜にならない成分

溶 剤

樹脂、油類を溶解または分散させ、流動性を与えるために使用されるものです。

有機溶剤・水

溶剤は樹脂によって溶解力に差があります。

石油系混合溶剤、ミネラルスピリット、トルエン、キシレン、ブタノール、IPA、セロソルブ類、MEK、MIBK、酢酸ブチル、酢酸エチル、水など

塗料ができるまで

塗料は主として樹脂・顔料・添加剤・溶剤を練り合わせてできます。

近年、合成樹脂の多様化とその塗料化技術の発達により、同じ合成樹脂塗料でも用途により性質や性能の作り分けを行っています。そのため、コンピューターによる高度な生産管理システムが導入されています。

塗料の一般的製造プロセス

塗料は、前練→分散→調合→調色→ろ過→充填という製造工程を経て、できあがります。高度な生産管理により、高い品質、時代のニーズに応える塗料が今日も量産されています。

① 前練工程



樹脂や顔料、溶剤を混ぜて均一なミルベースをつくります。

② 分散工程



前練のミルベースを分散機に送り、顔料の粒子を細かく分散します。

③ 調合工程



分散が完了したミルベースに必要な原材料をさらに加えます。

④ 調色工程

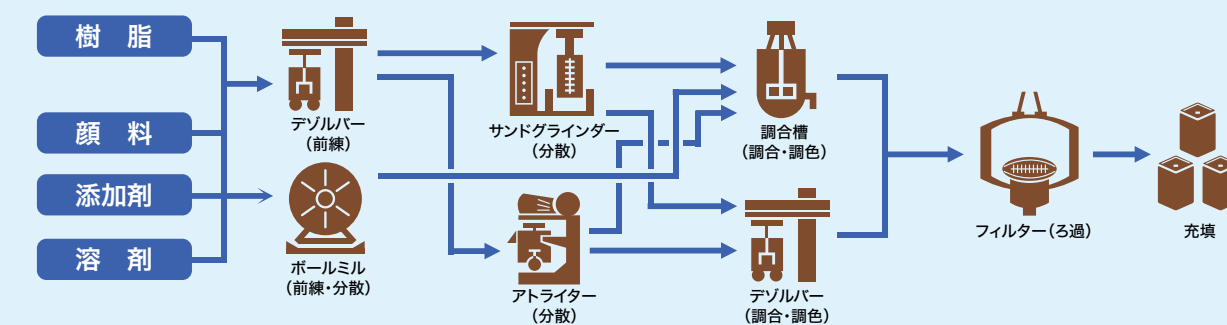


原色を加えて色を合わせます。

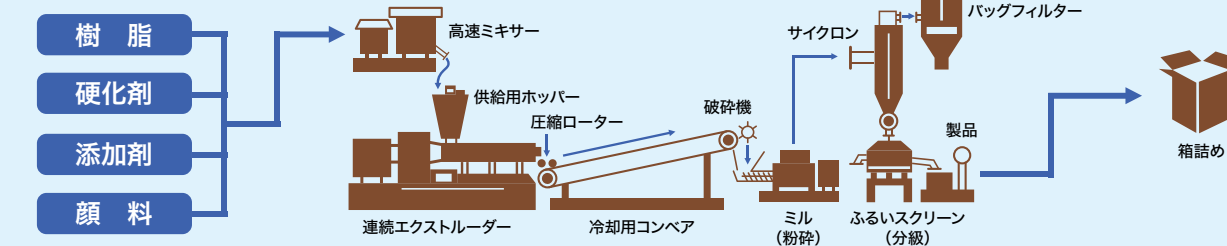
⑤ 充填工程



できあがった塗料をろ過して容器に詰めます。



粉体塗料のできるまで



資料：(一社)日本塗料工業会 『日本の塗料工業'16』

神東塗料の製品は、多種多様なシーンで使われています。

「塗料事業を通じて社会の発展に貢献したい」

という強い思いを胸に、製品を通じて

みなさまの生活を彩ってまいります。

1 電着塗料

- アルミサッシ エスピアALシリーズ
- 鋼製家具、建設機械、鋳物
 - ・シントーサクセードシリーズ
 - ・シントーエスピアシリーズ

2 粉体塗料

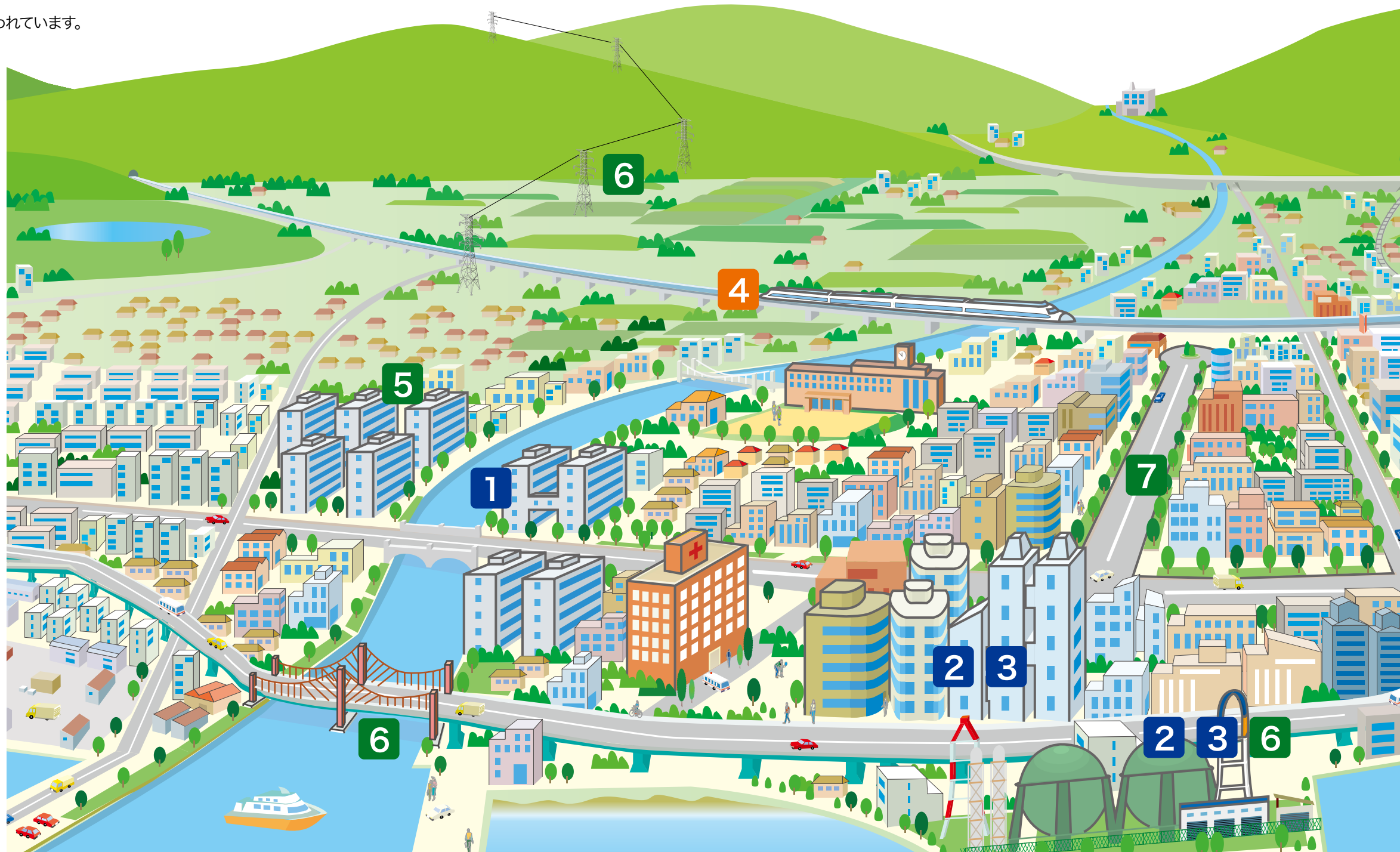
- 鋼製家具 イノボックスシリーズ
- 铸铁管 イノボックスシリーズ

3 工業用塗料

- 建設機械 タフポリンシリーズ
- 工作機械 タフポリンシリーズ
- サイディング Sセラムシリーズ
- 形鋼、鋼管 エスバシリーズ

4 軌道材料

- 道床安定剤
シントーオービットシリーズ
- スラブ補修材
シントーオービットシリーズ



5 建築用塗料

- 内装用 ページシリーズ
- 外装用 グランツシリーズ
- 屋根用 サーモバリアシリーズ
- 床用 ユカトップシリーズ

6 防食用塗料

- 橋梁 ●鉄塔 ●プラント
 - ・ネオゴーセーシリーズ
 - ・NY ポリンKシリーズ
 - ・シントーフロンシリーズ

7 道路施設用塗料

- 路面標示用 シントーライナーシリーズ
- カラー舗装用 ロードカラーシリーズ
- 段差修正材 SPダンフリー

Voice



営業企画室 部長代理
中坊 貴政

環境負荷低減を前提に製品開発に取り組んでおります。また、システムとして長寿命化を目指し、ライフサイクルコスト低減は勿論、塗装作業や輸送でのエネルギー削減も視野に入れ活動しています。

電着塗料

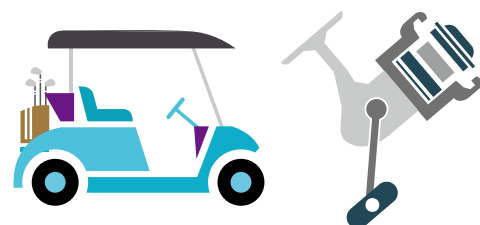
環境対応形カチオン電着塗料
『シントーサクセード』・『シントーエスピアC-ED』シリーズ

1 環境対応形(重金属フリー:錫、鉛、クロムを含まず)カチオン電着塗料

特長 各法的管理物質の規制に対応しています。(RoHS・REACHなどの海外規制に対応)

用途 電気製品、金属部品

ラインナップ シントーサクセード#80V2(2液形)
シントーエスピアC-ED#280V3(1液形)



2 耐食タイプ(エッジカバー形)カチオン電着塗料

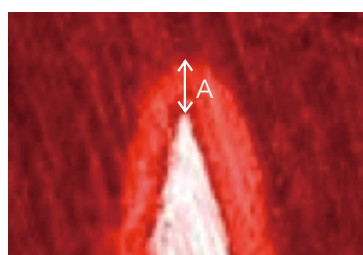
特長 耐食性の劣る材料端面の性能が優れています。

用途 特殊車両、重機、塩害過酷部材等

ラインナップ シントーサクセード(2液形)および
シントーエスピアC-ED(1液形)の
各種塗料にカスタマイズが可能です。



通常型



エッジカバー形
(端面Aに塗膜が被覆されている)

粉体塗料

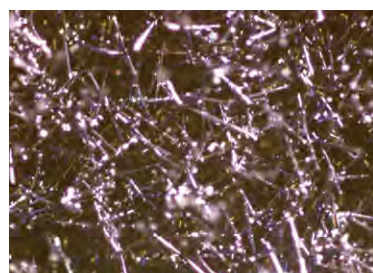
機能性粉体塗料 『植毛粉体塗料』

特長 布地のような独特の手触りがあり、
塗膜表面の暖冷感覚が緩和されます。

焼付条件 170℃x20分被塗物保持



塗膜表面



塗膜表面(光顕50倍)

工業用塗料

1液特殊変性エポキシ樹脂塗料 『マルチプライマーSP』

特長 ・様々な素材への密着性に優れた有害重金属、TX、特化則フリーの環境対応形プライマーです。
・様々な種類のトップコートをウエット・オン・ウエットで塗装することが可能です。
・吸い込みが少ないため、トップコート本来の鮮映性を発現することが可能です。

用途 建設機械、工作機械、車両部品、鋼製家具、鋼製容器、電気設備、各種金属製品等

適用素材 ・SPCC-SD(ダル鋼板)、リン酸鉄処理板、リン酸亜鉛処理板、溶融亜鉛めっき鋼板、ボンデ鋼板
・SS400(黒皮鋼板)、SS400(ショットブラスト処理)、SUS304・2B(ステンレス)
・A1100(純アルミニウム)、A5052(アルミニウム合金)、A6063(アルミニウム合金)
・アルマイト処理板、ADC12(アルミダイキャスト)、真鍮、C1220(銅)

建築用塗料

高耐候性低汚染水性有機無機ハイブリッド塗料 『水性ハイテンセラ』

特長 ・ふっ素樹脂系塗料と同等の耐候性を有したポリシロキサン系の有機無機ハイブリッド塗料です。
・塗膜表面が緻密なため、優れた耐汚染性を有します。
・弊社エポキシ含有微弾性フィラーとの組合せにより耐久性の優れたシステム塗膜を形成し、ライフサイクルコストの低減が期待できます。

用途 物流倉庫、工場、集合住宅など
長期耐久性が要求される建築物の
内外装面



防食用塗料

弱溶剤形防食塗装システム 『シントーマイルドシステム』

特長 光化学オキシダント発生に影響の少ない弱溶剤(ミネラルスピリット)を
使用し、重金属を使用しない防食塗装システムです。

ラインナップ

下塗	ネオゴーセーマイルド下塗(変性エポキシ樹脂塗料下塗) ネオゴーセーマイルド下塗HB(厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗)
中塗	NYポリンKマイルド中塗(ポリウレタン樹脂塗料用中塗) シントーフロン#100マイルド中塗(ふっ素樹脂塗料用中塗)
上塗	NYポリンKマイルド上塗(ポリウレタン樹脂塗料上塗) シントーフロン#100マイルド(ふっ素樹脂塗料上塗) シントーフロン#100マイルドHB(厚膜形ふっ素樹脂塗料上塗)

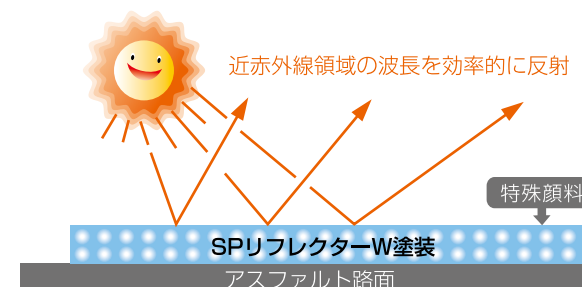


道路施設用塗料

速乾水性遮熱カラー舗装材 『SPリフレクターW』

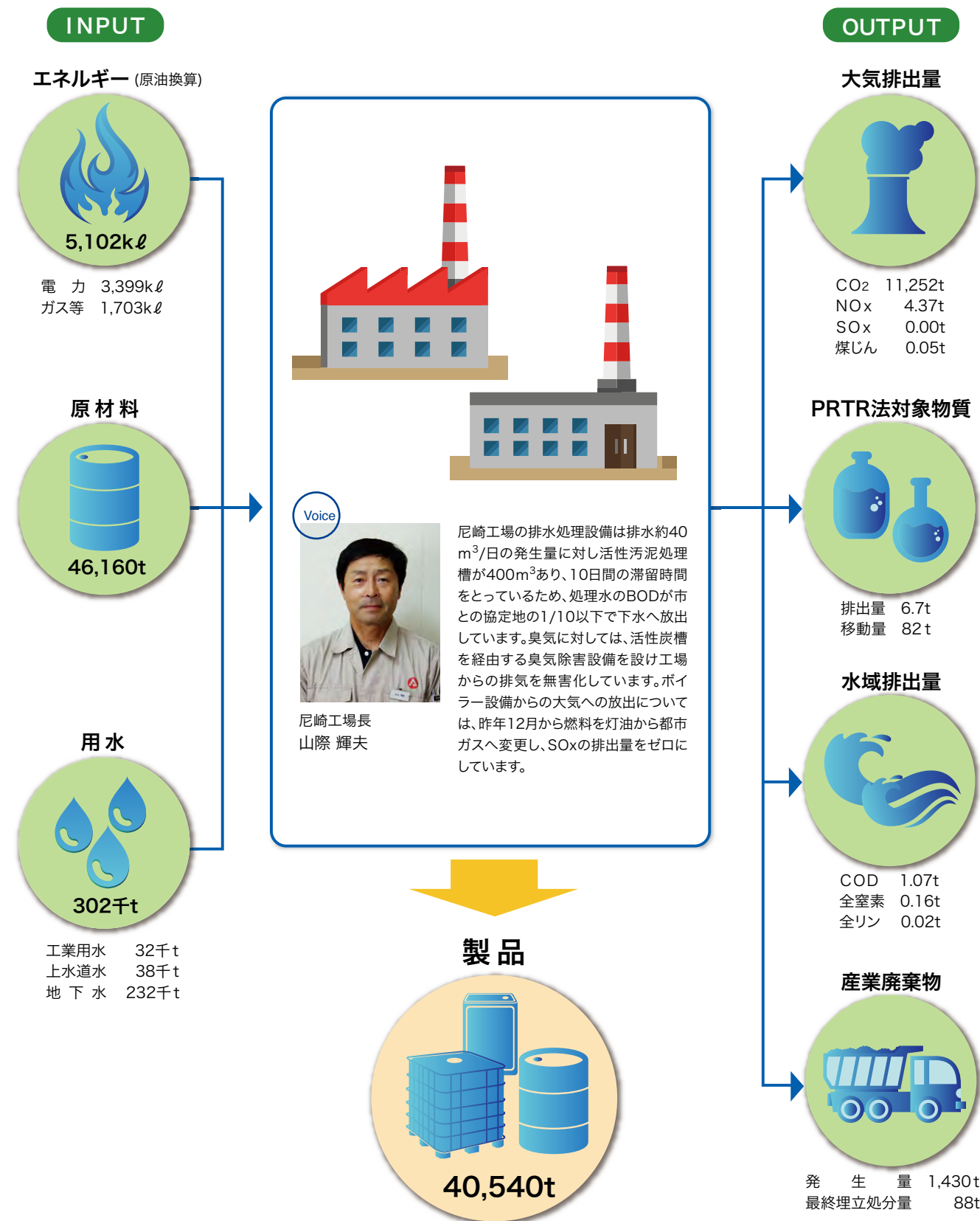
特長 ・太陽光の近赤外領域の波長を効率的に反射する特殊な顔料を配合し、アスファルト舗装などの路面温度の上昇を抑制する速乾性の水性遮熱カラー舗装材です。
・速乾性のため施工時間の短縮、低温時の施工が可能です。
・ローラーで簡単に施工ができます。
・白色硬質骨材を混合するため、防滑仕上がりになります。

用途 歩道、自転車道、公園、レジャー施設(例:遊園地)などの
遮熱カラー舗装



事業活動のマテリアルバランス

神東塗料は、エネルギー原油換算5,102kℓ、原材料46,160t、用水302千tを使用し事業活動を行いました。
 尼崎工場、千葉工場の環境負荷を把握し、エネルギー利用の効率化、原材料の有効利用、産業廃棄物の削減等を推進しています。



コーティング・ケア活動

「コーティング・ケア」とは、国際塗料印刷インキ協会 (IPPIC) が提案し、(一社)日本塗料工業会 (以後日塗工) が推進する塗料版の「レスポンシブル・ケア」で、塗料における製品の開発から製造、物流、使用、廃棄に至るまでのすべての過程において、環境・安全・健康面の対策を実行し、改善を図る自主管理活動です。

当社は、コーティング・ケアの精神に賛同し、神東塗料のすべての製品に対して、環境・安全・健康の自主管理活動を実施していくことを2002年2月1日に宣言しました。



環境マネジメントシステム (ISO 14001)

当社は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を2002年1月に全社 (千葉・東京・尼崎の3事業所) で認証取得しました。このシステムは第3者機関により1年毎に実施される維持審査と3年毎の更新審査があり、全事業所ともに認証取得を継続しています。

	登録日	登録番号	審査機関
千葉事業所	2001年1月22日	JCQA-E-0215	日本化学キューエイ(株)
東京事業所	2002年1月28日	JCQA-E-0345	日本化学キューエイ(株)
尼崎事業所	2002年1月28日	JCQA-E-0346	日本化学キューエイ(株)

外部環境審査の実施状況

2015年度		
千葉	東京	尼崎
第5回更新審査	第2回維持審査	第2回維持審査
軽欠点: 0件 改善の機会: 4件	軽欠点: 0件 改善の機会: 3件	軽欠点: 0件 改善の機会: 1件



ISO 14001 認証書 (千葉)



ISO 14001 認証書 (東京)



ISO 14001 認証書 (尼崎)



外部審査の様子

神東塗料は、安全衛生は企業活動の根幹をなすものと考え、
関係会社も含めてグループ全体で事故や災害を未然に防止するための活動を行っています。

労働安全衛生活動

① 全社安全衛生会議

全社安全衛生会議は、担当役員、各事業所長、事務局で構成され、従業員の健康と安全を確保し、労働災害、事故、化学物質等による危害を防止するとともに、快適な職場を作るための「安全衛生管理方針」の策定や安全衛生等に関する重要事項を審議し、ここで決定された「環境安全衛生に関する全社方針」に沿って各事業所で年間活動が策定され、実行されます。

② 安全衛生委員会

各事業所において、労使より選出されたメンバーと産業医により毎月安全衛生に関する事項を総合的に調査、研究、審議するとともに構内巡視を行い、職制に対し適切な指導を行い、職場の安全と健康管理等、快適な作業環境の形成を促進しています。

③ 安全推進委員会

各事業所において、生産、技術、管理の各セクションにて安全衛生に関する診断を毎月行い、職場の安全衛生水準、職場環境の向上を図っています。

労働安全衛生監査

① 全社安全衛生監査

「みんなで守ろう作業手順、ゼロ災害への第一歩」のスローガンのもと、全社安全衛生監査を実施しています。
生産部門は年2回、営業・技術・管理部門は年1回実施しています。監査員は、担当役員、生産本部長を代表とし、生産技術課長、他事業所代表、労使役員、事務局で編成し、各事業所を1日かけて安全・衛生等の監査、診断を行います。
指摘事項については直ちに改善し、次回の監査時に改善状況の報告を義務付けています。



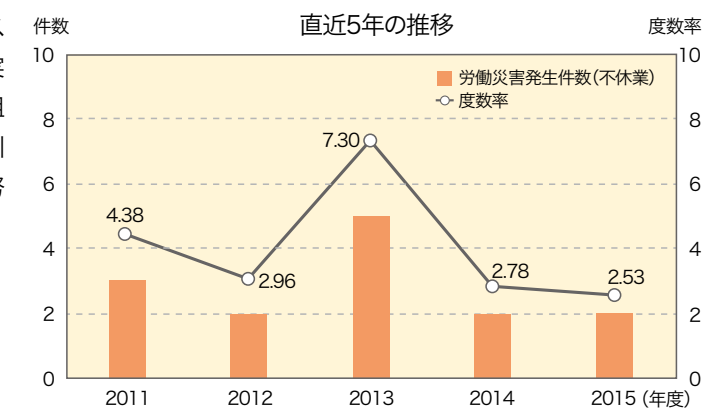
監査風景

② 安全衛生パトロール

毎月、事業所長、安全管理者、安全衛生推進者が事業所内をパトロールし、安全衛生に関する指摘および改善確認を実施しています。

労働災害統計

「みんなで守ろう作業手順、ゼロ災害への第一歩」のスローガンのもと、無事故無災害を目指して、安全教育の充実と3S活動（整理・整頓・清掃）等の安全確保に向けた取り組みを進めています。作業手順・基準の徹底遵守、危険予知訓練の強化、ヒヤリ・ハット事例の抽出と横展開を進め、日々努力しゼロ災を目指しています。



保全改善活動

労働安全衛生活動の一環として3S（整理・整頓・清掃）保全活動を積極的に取り組んでいます。従業員が自分達でアイデアを出し合い、工夫しながら安全で快適な職場作りを実施しています。また、3S保全活動のベストな状態を写真で掲示することで、見える化を維持・推進しています。



保安防災への取り組み

事業継続計画(BCP)について

地震などの災害による被害発生に対し、企業はできるだけ早期に操業を回復させることにより、損失を最小限に抑え、事業を継続させていくことが重要です。そこで当社においても、事業継続計画(BCP)の策定に取り組んでおり、被害発生時の初動体制や生産体制の確立、システム維持の体制等を整備するとともに、災害に強い設備への是正や防災に対する従業員の教育・訓練にも力を入れています。

また、災害時の近隣対応なども適切に行うことにより、企業の社会的責任を果たすとともに、より実効性ある計画にすべく、今後とも内容の向上に積極的に取り組んでいく所存です。

	対策の一例と進捗具合	
本社	基幹システムサーバの移設 主要原料の購入先の複数化 緊急生産品目の抽出 安否確認システムの導入	実施済 実施中 抽出中 検討中
尼崎事業所	【津波対策】浸水対策の実施 非常食の備蓄 非常時発電設備の導入	計画中 実施済 実施済
千葉事業所	非常食の備蓄 非常時発電設備の導入	実施済 実施済
東京事業所	非常食の備蓄 【津波対策】避難訓練の実施	実施済 実施済

① 環境防災訓練

当社は、化学物質を取り扱っており、事故や災害の防止のために様々な活動を行っています。塗料製造工場の尼崎・千葉両工場では、毎年、火災・漏洩事故を想定した消防訓練を消防署と連携して実施し、防災意識の高揚および緊急対応力の向上に努めています。

② 火災予防訓練

東京事業所では、春・秋の火災予防運動に併せて、東京ユージ防災(株)のご協力のもと、放水訓練・消火器訓練・通報訓練・避難訓練を実施し、意識の高揚に努めています。

③ 消火器訓練

名古屋事業所は、小規模ながら顧客の指定する色合いに塗料を仕上げる調色工場があることから、防災意識高揚のため、春の火災予防運動に併せて消火器訓練を実施しています。

④ 自衛消防隊消防操法大会

尼崎、千葉事業所では、尼崎市および八千代市の防火(防災)協会が主催する自衛消防隊消防操法大会に毎年参加しています。2015年度は、消火器の部にて優勝し表彰されました。



自衛消防隊消防操法大会(消火器の部)



自衛消防隊消防操法大会(消火器の部・最優秀賞)



初期消火の部



環境防災訓練(尼崎事業所)



環境防災訓練(千葉事業所)



火災予防訓練(東京事業所)



消火器訓練(名古屋事業所)

化学物質管理の取り組み

当社は、環境負荷の少ない製品を開発・販売するために原材料や包装材料などについて「グリーン調達基準書」を作成し、お取引先様との協同によりグリーン調達を進めています。原料として使用する化学物質については公共機関からの情報や原料のSDS情報をもとにデータベース化を行い、リスクアセスメントを実施し管理しております。製品を安全にご使用いただくため、国際的な基準であるGHSに基づきすべての製品のSDSを随時更新し、最新版を顧客、代理店の皆様に提供しています。

また、製品ラベルは、SDSシステムと連動させることにより、製品の内容・危険性・取り扱い方法等を的確に表示する様、随時見直しています。さらに、製品輸送時の安全確保のため、輸送者には輸送時に携帯するイエローカードを配付しています。

① グリーン調達基準書

ホームページで公開しております。
ご理解とご協力をお願いいたします。

<http://www.shintopaint.co.jp/purchase/index.html>

② リスクアセスメント

事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順のことです。事業者は、その結果に基づいて適切な労働災害防止対策を講じる必要があります。2016年6月より労働安全衛生法により化学物質について実施が義務づけられました。

③ SDS(Safety Data Sheet)

製品安全データシートの略です。化学品に関わる事故を未然に防止することを目的に、環境に対する影響や安全性、取り扱い方法を記載したもので、化学品供給者から使用者、取り扱い事業者へ労働安全衛生法、PRTR法、毒物および劇物取締法などにより提供が義務付けられています。

④ 製品ラベル

法令に定められた内容を表示したラベルを製品に貼付して、使用者に安全な取扱いのための注意喚起を行っています。



⑤ イエローカード

化学製品を輸送する乗務員が、事故時等において乗務員あるいは近くの代行者が迅速な対応を図ることができるように、事故時の措置及び連絡・通報先等を記載した緊急連絡カード(黄色の用紙)の通称です。

記載項目には、事故時の応急処置、緊急通報内容、緊急連絡先、漏洩飛散、火災、発火時の処置法、及び救急措置法等が記載されています。

Voice



当社では環境に配慮された原材料、包装資材の選択・調達に努めております。今後も環境負荷の少ない商品の選択・調達をする事で環境に寄り添った活動を続けていきます。

購買部長
東 宗克



危険有害性の絵表示



従業員とのかかわり

1 人材育成

従業員の能力向上は非常に重要です。各々が課題にチャレンジし成果を上げることや、日々の研鑽が知識、技術、技能の向上につながり、このことが組織全体のパワーアップにつながるからです。当社では、教育制度の充実を図るとともに、社外セミナーや通信教育の受講支援を行っております。

Voice



総務人事室 部長
棚川 一

2020年のあるべき姿である「事業体質強化によるワンランク上の会社」を目指して従業員の皆さんが、それぞれの持ち場・立場で、持てる力を最大限発揮いただけるよう「中堅・若手層」に対する育成への取組を一段と進めるとともに、各階層別教育を実施していきます。

2 働きやすい環境づくり

ワーク・ライフ・バランス検討委員会の設置

一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会を実現するため、企業と従業員とが協調して生産性の向上に努めつつ、職場の意識や職場風土の改革とあわせ働き方の改革に自主的に取り組む活動の一環としてワーク・ライフ・バランス検討委員会を設置しました。

ストレスチェックの導入

従業員の心の健康は従業員とその家族の幸福な生活のために、また事業場の生産性向上および活気のある職場づくりのために重要な課題であります。メンタルヘルス不調の未然防止の段階である一次防止を強化することを目的として、ストレスチェックを実施します。

高齢者雇用への対応

定年退職者のもつ経験及び知識を活かすために、60歳以降も健康で働く意欲のある従業員を雇用する継続雇用制度を設けております。

年度	2011	2012	2013	2014	2015
常用雇用者数(人)	53	60	66	49	48

障がい者雇用への対応

障がい者の方の雇用については、法定雇用率を上回る取組を推進しています。

年度	2011	2012	2013	2014	2015
障がい者雇用率(%)	2.08	2.09	2.00	2.09	2.13

育児休業の取得率

仕事と育児の両立を支援する職場環境等の整備を行い、働きやすい職場環境の継続に努めてまいります。

年度	2011	2012	2013	2014	2015
育児休業取得率(%)	100	取得者、出産者ともなし	取得者、出産者ともなし	100	100

地域とのかかわり

地域社会との交流

「社会との共存」のため、さまざまな活動を通じて地域社会とのコミュニケーションに努めています。
尼崎事業所では地域社会との交流を目的に、毎年12月に近隣住民の皆様を招待し餅つき大会を行っており、毎年約100名の方が参加されています。



事業所周辺のクリーンアップ活動

尼崎事業所及び千葉事業所では周辺の美化、清掃等の地域環境美化運動を定期的に行い、きれいでさわやかな街づくりに協力しています。



千葉事業所



尼崎事業所

編集後記

第10号、最後までご覧いただきましてありがとうございます。
今回は編集メンバーの自由闊達なアイデアと外部専門家のアドバイスを取り入れて誌面を構成しました。これまでとは一味違った「環境・安全報告書」ができたと思っております。
この報告書を通して、神東塗料とその構成メンバーに対する皆様のご理解が深まったのなら、これにすぐる満足はございません。

編集責任者：品質保証環境安全部長 安川 一郎
編集メンバー：目良(総務人事室)、常盤(企画・経理室)、折山(購買部)、浦上(営業管理部)、田代(技術部)、三浦(尼崎工場)、中西・倉田(品質保証環境安全部)



編集メンバー



お問い合わせ先

品質保証環境安全部

〒661-8511 尼崎市南塚口町六丁目10-73

TEL. 06-6429-8341 FAX. 06-6429-6216

E-mail hinkan@shintopaint.co.jp

<http://www.shintopaint.co.jp/>

